

新入荷ミニリスト 2026-4-20

www.tambourine-japan.com

email: song@tambourine-japan.com

{売切れ次第販売終了}

ご注文の際、プライス・コードもご記入下さい。

B ¥ 2 1 8 0 (税込み¥2398) D ¥ 2 5 8 0 (税込み¥2838)

ご注文枚数に関係なく《一律 1 8 5 円》

注文方法サイト: <http://www.oct-net.ne.jp/tambouri/order.htm>



Fresh Green at タムボリン

(CD/UK (Singer & Songwriter))



*CHRIS BRAIN:Red Sun Rising (CD)

D

(4/27日頃入荷予定。Chris Brainの待望の四枚目。歌詞の日本語訳+各曲のギターチューニングをプリントして差し上げます {Chris Brainの許諾済み}。

「収録曲は日の出を眺めたり、地平線を見渡したりといった人生における繰り返しの儀式に焦点を当てつつ、私たち一人ひとりの人生を形成する複雑さにも触れています」 {Chris Brainのサイトより}

※ご注文に本商品を含む場合は、本商品が入荷してからの発送になります。

(CD/ENGLAND)



(Dave Whetstone)

(Holly Clarke)

(Magpie Arc)

***DAVE WHETSTONE:Winding To You**

B

(元 Albion Band のアコ奏者の Dave Whetstone が Albion の仲間やその仲間の仲間と制作したいわば Albion Band & Friends による新作。本作誕生のきっかけになったのは 2025 年 4 月 18 日に行われた Ashley Hutchings の 80 歳の誕生日記念ライブ。舞台裏では再会の喜びにあふれ、本作の種が蒔かれたという。

参加したミュージシャンは Polly Bolton, Cathy Lesurf, Simon Nicol, Dave Mattacks, John Tams, Graeme Taylor, Benji Kirkpatrick, Michael Gregory, Blair Dunlop, Judy Dunlop, Peter Bullock, Martin Brinsford, John Shepherd。

演奏の主体は D. Whetstone のダンサブルなアコと Albion Band, Home Service, Gryphon のギタリストの Graeme Taylor の多彩なエレキ&アコギ。その上に名うてのヴェテラン達によるフォーク・ロックの王道的演奏が組み合わさる。ヴォーカルを取るのは Polly Bolton, Cathy Lesurf, Judy Dunlop, Benji Kirkpatrick, Jon Tams {いぶし銀の味わい}。イングランドのダンス・バンドの音楽とフォーク・ロックの旨みが伸びやかに創出されている。まるで同窓会に参加した気分。懐かしくもあり、楽しくもしくもある。2026 作。Talking Elephant)

***HOLLY CLARKE:Wild Feral Fierce**

D

(Holly & The Reivers の Holly Clarke 嬢のソロ。自然を侵した男爵が幽霊の鹿と猟師に罰せられるというトラッド曲“The Spectral Stag”で華やかに幕開けし、続く“John Barleycorn”では物憂げなギター伴奏で深い闇の世界へと誘う。

曲目は英国のバラッドや伝統歌 5 曲とデンマークのバラッド二曲 {内一曲はまるで Sandy Denny を彷彿させる歌唱。もう一曲はチャイルド・バラッドでデンマークのヴァージョン} と Holly の自作曲 2 曲と Holly と Kathryn Tickell 他共演者による曲一曲。

本作は 70 年代に花開いた英国フォークやトラッドの英国的不思議さ不気味さを内包した魅惑のトラッド・アルバム。兎に角 Holly のシンギングが素晴らしい上に音作りが微に入り細に入り完璧。名盤誕生。w. Kathryn Tickell, Anna Hughes, Amy Thatcher, John Pope, Pete Ord, Jacob Stoney。簡単な曲目解説付。2026 作。Holly Clarke)

***MAGPIE ARC:Glamour In The Grey**

D

(Magpie Arc の一枚目。二枚目“Gil Brenton”があまりに衝撃的で調べて見ると、元々のメンバーは二枚目のメンバーに Martin Simpson を加えた五人組。そのメンバーで三枚の EP をリリース。Magpie Arc のベース奏者の Alex Hunter に「誰がこんな凄いフォーク・ロック・バンドの結成を企てたの？」と尋ねると「それは私だ。私は Nancy Kerr の大ファンで、彼女ならロック調の曲もきっと素晴らしいだろうと思ったんだ。まず彼女に声を掛け、それから自然と話が進んでいったんだ」と。

リード・ヴォーカル担当は Nancy が 5 曲 {クレジットには 7 曲目が抜け落ちている}、Martin Simpson が 2 曲、Findlay Napier が 3 曲、Tom A. Wright が 1 曲 {Nancy がバックিং・ヴォーカル}。エレキギターを奏でてうたう Martin Simpson の Martin 節も、またエレキギターをかき鳴らしたう Findlay の熱血ヴォーカルも聴き物だが、何と言っても Nancy のシンギングが光輝いて素晴らしい。フォーク・ロックの金字塔的アルバム。2022 作。Collective-Perspective) ※この商品は封(シュリンクラップ)なし。



(Cohen Braithwaite-Kilcoyne)

(George & Matt)

***COHEN BRAITHWAITE-KILCOYNE:Rakes & Misfits D**

(Granny's Attic のメンバーで、若手屈指のトラッド・シンガーでコンサーティーナ&メロディオン&奏者、Cohen Braithwaite-Kilcoyne の 2020 年作。出版物や録音物などから Cohen が見つけた伝統曲やバラッド曲とオリジナル曲を英国トラッドの香り高い渾身のシンギングと演奏で披露する。趣味趣味かつ演唱のレベルが高い。感動の逸品。曲目解説付。「トニー・ローズやピーター・ベラミーを彷彿させる伝統的な歌への情熱」{Mojo より}。Grimdon)

***GEORGE SANSOME & MATT QUINN:Sheffield Park D**

(Granny's Attic の G. Sansome {ヴォーカル、ギター} と Dovetail Trio の M. Quinn {ヴォーカル、マンドリン} のデュオによる 2023 年作。若手トラッド・シンガーの二人が好きな伝統歌やバラッドを持ち寄って、趣味趣味で制作したのが本作。

George のシンギングはソフトで気高く、Matt のシンギングは素朴で穏やか。そして小気味よいアコギとマンドリンの伴奏でうたわれるそれぞれのソロと二人によるデュエットの気品があって温かなこと！Produced by Tom A. Wright {Albion Band, Magpie Arc}。自然体で極上の男性トラッド・シンギング・アルバム。簡単な曲目解説付。Grimdon)

「マットと私(ジョージ)が初めて本格的に一緒に歌ったのはロックダウンの少し前だったのですが、すぐにこのサウンドを探求したいと思いました。一緒に歌うと本当にワクワクするし、私たちの声が溶け合う感じがとても心地よくて自然なんです。マットはハーモニーのセンスが抜群で、彼と一緒にこれらの曲に取り組むのは本当に刺激的でした」{Folking.com のインタビューより}

***GRANNY'S ATTIC: Cold Blows The Wind D**

(若手屈指のトラッド・シンガー、Cohen Braithwaite-Kilcoyne {ヴォーカル、コンサーティーナ他} と、これまた若手屈指のトラッド・シンガー、George Sansome {ヴォーカル、ギター} にフィドル奏者の Lewis Wood を加えたトリオ "Granny's Attic" の 2025 年作。お祖母さんの屋根裏部屋? で見つけたお宝バラッドや伝統曲を活き活きと蘇生。ワンランク上の英国トラッド。Grimdon)



タムボリン周辺の Fresh Green

879-5101 大分県由布市湯布院町塚原135-148 タムボリン

ご注文は song@tambourine-japan.com 又は tambour@ya2.so-net.ne.jp(CC 用) へ。